

平成22年度 麻溝地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	シゲンジャーキッズ ミニシティさがみはら 【 No. 1 】
申請団体	シゲンジャー・プロジェクト・ラボ
事業目的等	<p>◇事業概要 麻溝地区のこども青少年が、環境を考えたまちづくりを自分たちで考え、体験できる仮想のまち「シゲンジャーキッズ ミニシティさがみはら」を作り、イベントを開催する。</p> <p>◇事業の目的 麻溝地区のこども青少年が、資源循環・環境共生をまちづくりに生かす活動を学ぶことで麻溝地区の「まちづくり」に自ら参加していくことのできる人を一人でも多く育てていく。</p>
交付決定日	平成22年 6月23日
交付決定金額	245,000 円 （全体事業費 245,000 円）
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「子どもまちづくり会議」の開催 10回 延べ 250人以上参加 ・ 「南区未来を語るワークショップ」(主催:相模原市南区)への参加 6名 ・ 職業体験講座(八千代銀行相模台支店での体験講座) 12名 ・ 横浜市で行われている先行事例「ミニシティヨコハマ」との交流会 ・ 地区社協で実施した「東日本大震災義援金の街頭募金」に参加・協力 25名 <p>※ 仮想のまち体験「シゲンジャーキッズ ミニシティさがみはら」イベント(H23. 3.26~27開催予定)については、東日本大震災の影響で中止とした。</p> <p>◇事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが他市ミニシティと交流することで、お互いのまちのいいことを知ることができた。 ・ 子どもたち自身がまちづくりを話し合う、学ぶことで、まちに必要なものを考えたり、災害の被害への関心を持った。 ・ 民と民、そして公共とのつながりを持つことで、協働事業として活動ができた。新たな事業であったが、地元の農家の方やお店、企業やNPOが協力してくれた。 ・ 子ども自身に主体的に行動させることで、「必要とされる自分」を発見できたと思う。 <p>◇事業効果・自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミニシティプログラムの本来の流れからは大きく外れた形となってしまった。また、大人の協力者等へのミニシティプログラムの説明が十分にできなかったため、スムーズに進行できず、一進一退の状況であった。 ・ なお、子どもが創る仮想のまち「ミニシティさがみはら」のイベントが大震災の影響で実施できなかった。 ・ 子どもの参加者が想定していた数を大きく上回り、予算を少なく見積もりすぎた面がある。しかし、子どもたちに刺激を与えられる大人から、子どもたちが学ぶことで子どもたちが新しいことにも積極的、主体的に意見を話せるようになり、特に中心的な活動をする子どもたち自身はまちに必要な自分に気づきだした様子が伺えた。
市評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの参加者が多く、50人を超えるなど、麻溝地区の子どもを中心に非常に関心が高い事業となった。 ・ 子どもの参加者を主体とした「子どもまちづくり会議」は平成22年10月から8回以上の開催、その他「南区ワークショップ」や「職業体験」など主催者等の工夫により、子どもたち自ら考え、まちづくりを進めていくことを学べたものと思われる。 ・ 子どもたちが自分で創る仮想のまち「ミニシティさがみはら」イベントは、東北関東大震災の影響で中止となってしまったが、義援金の街頭募金への参加を子どもたち自らで決めるなど、子どもの主体性、自立性を育てるためのプログラムとして、本事業は非常に効果的であると評価できる。
備考	

申請事業名	あさみぞマップ&ガイド作成事業	【 No. 2 】
申請団体	麻溝観光協会	
事業目的等	<p>◇事業概要 麻溝地区の資源(自然、史跡、景観)やウォーキングコースなどを見やすく掲載した麻溝地区のマップ及びこれらの解説等を盛り込んだガイドを作成及び配布する。</p> <p>◇事業の目的 地区住民が麻溝地区の魅力を再発見するきっかけや地区外の人々が麻溝地区を訪れるきっかけとなる情報発信の素材として、麻溝地区のマップ&ガイドを作成するとともに、マップ&ガイドを活用した地域活性化の事業の展開に結びつけ、地区住民の交流促進や地区活動の担い手育成を図る。</p>	
交付決定日	平成22年 8月12日	
交付決定金額	1,500,000 円	(全体事業費 1,501,953 円)
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 麻溝地区の史跡・景観等の地域資源やそれらを周回するウォーキングコースなどを見やすく掲載したマップとこれらを簡単に解説したガイド「あさみぞ探訪マップ」を作成。 配布については、自治会加入世帯を中心に配布し、地区内の公共施設等に窓口等で配布いただけるよう依頼。 また、麻溝まちづくりセンター・公民館、南区役所、JR相模線の原当麻駅・下溝駅等ではマップの配布とともにパネル掲示いただくよう依頼。 <p>(マップ概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成部数 10,000部(A2判 蛇腹6つ+2つ折)、100部(A1判 パネル掲示用) 配布等 地区内世帯(自治会加入の3,754世帯は配布済み) <p>◇事業効果・自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> マップという成果物を地区内の住民に配布することで、地域の資源を再発見・再認識してもらうことができた。 地区外の方に対し、麻溝地区の魅力を発信し、来訪してもらうきっかけづくりができた。 これまで協会内などでマップなどの必要性などを議論してきたが、実際に成果物として完成したことで今後の活動の土台となるものと考えている。 麻溝地区の魅力づくり・発信に関する今後の事業展開に向けて、マップの作成に協力いただいた団体(地区連、健康づくり普及員、文化財調査・普及員、自然観察指導員)と連携・協力関係を築くことができたことは非常に有意義なことだった。 	
市評価	<p>地区内の住民に麻溝の地域資源を再認識・再発見してもらうとともに、地区外の方々に麻溝地区の魅力を発信するきっかけづくりの事業として評価できる。</p> <p>また、事業主体である麻溝観光協会を始め、作成協力団体などの連携・協力が促進されたことで、地域人材の掘り起こしや、地区の魅力づくり・発信活動など多様な地域活性化に向けた取り組みが今後期待できるものとして評価できるものである。</p>	
備考		

申請事業名	中丸自治会加入促進事業	【 No. 3 】
申請団体	中丸自治会自治会	
事業目的等	<p>◇事業概要 中丸自治会加入促進に関する掲示物や広報を発行するなど、自治会活動の理解促進と未加入者対策を図る事業を展開する。</p> <p>◇事業の目的 自治会活動の理解促進と未加入者対策による自治会活動の活性化、地域住民の交流促進を図る。</p>	
交付決定日	平成22年 8月12日	
交付決定金額	60,000 円	(全体事業費 60,000 円)
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ集積所への「自治会情報」専用掲示板の設置 20ヶ所 ・ 自治会活動の理解促進、加入促進のための広報の発行と配布(未加入世帯を含めた配布) <p>※「自治会情報」 ゴミ集積所利用のルールや維持管理は自治会である旨の周知及び自治会加入への呼び掛けなど</p> <p>◇事業効果・自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ出しルール等の周知徹底 ・ 様々な手法による自治会情報の発信伝達 ・ 自治会の未加入者に対する加入促進 ・ 誰もが(自治会員及び未加入者)利用するごみ集積所に自治会情報、加入呼びかけを掲示することで、効果的な発信ができた。 ・ 今後も掲示物の内容等を工夫し、より効果が生まれる掲示板としたい。 	
市 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会加入者、未加入者問わず、誰もが利用するごみ集積所を活用してのゴミ出しルールや自治会情報等の掲示は、効果的な発信手段と考える。 ・ 自治会未加入者対策は、一朝一夕に進むものではなく効果が現れにくい、こうした地道な取り組みが数多く、継続的に行われることが望ましいし、ノウハウの蓄積が必要であると思う。 ・ 単位自治会における先導的な取り組みとして評価するものである。 	
備 考		

申請事業名	麻溝地区自治会連合会加入促進事業	【 No. 4 】
申請団体	麻溝地区自治会連合会	
事業目的等	<p>◇事業概要 単位自治会や地域など地区内で行われるイベント等において、単位自治会の役員を中心に積極的な自治会活動の周知と加入促進活動を行っていただくため、地区連として支援を行う。</p> <p>◇事業の目的 自治会活動・地域の活性化のため、自治会活動の周知と未加入者対策を麻溝地区自治会連合会として取り組む。</p>	
交付決定日	平成22年10月13日	
交付決定金額	800,000 円	(全体事業費 807,721 円)
団体実績報告	<p>◇事業実績</p> <p>(1)自治会活動を効果的に紹介・PRするチラシ等の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動のPRポスターを作成(100枚)し、自治会掲示板へ掲示(87箇所)。 ・自治会加入促進用チラシを作成(4000枚)した。今後、単位自治会を通じて未加入者を中心にチラシを配布。 <p>(2)自治会加入促進の啓発活動用グッズの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動・イベント時に着用できる自治会活動の周知、加入促進の啓発活動用グッズ(①ジャンパー、②帽子、③タスキ)の作成。(単位自治会に貸与) ・今後、様々なイベント等で着用し、(1)のチラシの配布など、加入促進、活動PRなどを展開 <p>◇事業効果・自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会への加入促進や活動PRのために地区内に広報できた。また、啓発活動用のジャンパー等の作成により、単位自治会の役員に対して、地区連として加入促進に全力で取り組んでいくという姿勢を示すことができた。また、今年度は単位自治会を中心に加入促進、活動PRを行っていくこととし、各自治会が主体的に加入促進活動等を実践することで様々なノウハウが生まれ、今後、地区連としてキャンペーンを実施するなどの取り組みに活かすことができる。 ・自治会の加入促進や活動PRの活動は、即効性の効果はなかなか期待できないが、地区連として取り組むことで単位自治会に対する強力なバックアップとなり、また、地区内の様々な団体へのPRになる。 	
市評価	<p>自治会の加入率向上については、単位自治会のみならず、地域の様々な団体からも要望が強く、まさに地域ぐるみで取り組むべき課題である。</p> <p>今回の事業はこうした背景から、地区自治会連合会が、単位自治会の加入促進活動を全面的にバックアップする取り組みとして、非常に評価されるべき事業である。</p> <p>ただし、加入促進にあたっては単位自治会やその役員等の地道な努力が必要と考えられ、今回の事業内容で即効的な効果は現れにくいであろう。</p> <p>しかし、今回の事業を契機に地区全体の取り組みとして、加入促進活動の強化、ひいては自治会加入率の向上につながる第一歩となると期待できる。</p>	
備考		